

グローバルにいがた



国際交流拠点から

from NY



高橋 洋子さん

＝見附市出身＝

息子の進路 悩みの種

短期の予定だったNY生活も、はや27年。やがて高輪で授かった一人息子は9月から12年生で高校最後の年。大学受験が待ち受ける。

合否の決め手は、SATやACTと呼ばれる大学進学適性試験の点数。高校の成績、先生と進学カウンセラーの推薦状、本人の個性や才能をアピールするエッセイに加え、アイビリークを筆頭に有名私立大学が特に重視するのが、課外活動と奉仕活動への情熱だ。

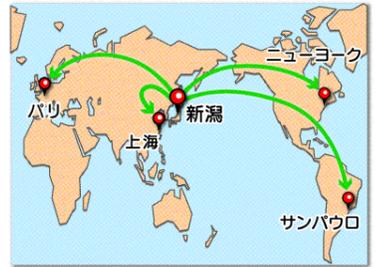
勉学はもちろん、将来の目標に結びつく課外奉仕活動に励み、独創性とリーダーシップを秀で、基金を募るなどの行動力を発揮し、いかに大学に貢献できるかを明確に文章にし、朗々と面接で語る。そんなカリスマ性にあふれた努力家を大学は求めている。そしてその子生徒はアメリカ中にゴロゴロいるのわが息子とは違い、無類の勉強嫌いでも習性は頑として拒否し、最低限の宿題をさせるのも一苦労。いくら言っても試験勉強も受験勉強もしないのに超難関で知られる6年制高校に入ってしまう強運で、努力の二文字を知らない。成績もSATも文句を言えない結果を出すのをいいことに、遊ぶことだけに情熱を燃やす。課外、奉仕活動の重要性についての私の何年にもわたる切なる訴えは完全に無視だ。

半分だけでも日本人な

9月にそれぞれ入学する大学のユニホームを披露するハンター高校の12年生



9月にそれぞれ入学する大学のユニホームを披露するハンター高校の12年生



第1月曜掲載



フランス・ナントでの手芸の展示会。佐久間さんの刺し子作品に多くの来場者が関心を寄せた

from パリ



佐久間 聡美さん

＝新潟市出身＝

繊細な手芸 関心呼ぶ

先日、新潟市と姉妹都市のフランス・ナントで行われた手芸の展示会「アール・アムール・ド・フランス」に出展してきた。

私は東京でファッションを学び、卒業後すぐに渡仏してパリの高田賢三の下でデザイナーとして働いた後、日本の生地を素材に小物や服を製作していた。そんな中、フランスの出版社から刺し子の本の製作の話があり、2012年秋に出版された。この本のプロモーションで展示会に参加し始め、多大な反響をいただいた。

ナントの展示会はパッチワークをやっている人たちが有名で、ヨーロッパ各地から泊まりがけでやって来る人も多く、いろいろの言葉が飛び交い、手芸好きのママたちが一つも見逃さないようにと気合が入っているのが分かる。

私は刺し子を引っかけて初参加だったので、ママたちから次から次へと質問が飛んできた。日本から2人のキルト作家が招待され、インディゴの古布を使ったパッチワーク作品の展示など日本人らしい繊細な仕事の数々に多くの人々が心を打たれていた。フランスのアーティストやクリエイターの作品、ギネスブックに登録されたという「世界一大きな刺しゅう」の展示など、それぞれ工夫された盛りだくさんの作品はどれも興味深い。各ブースでは、普通の手芸店ではなかなか手に入らない専門材料や道具、キット、生地などが並び、好きな人にはたまらない雰囲気が漂っていた。

フランスにはパッチワークのクラブが多く、雑誌を編集しているような大きなクラブも数人の地域のクラブもあるのだが、共通するのはとても研究熱心でそれぞれ楽しみながらやっていることだ。フランスでは日本のように学校で針と糸を使う授業はないそう

1988年5月、まだ柳の縄毛が舞っている北京空港に降り立つてからもう27年が経過しました。当時32歳、新潟大学を卒業して9年が過ぎ、東京の本社での勤務もマンネリ化していたところへ「誰か北京に赴任しないか？」との声思い切って手を上げました。

北京空港への第一歩の印象は「かび臭い、薄暗い」でした。市内までボラ並木のガタガタ道を1時間以上走り、見た風景は人民服を着た人々、馬車、市内に入れば自転車の波、満員のバス、そして故障したバスを押す人々。

当時は11月1日から政府供出の白菜の販売がありました。前日夜に6頭立ての大型馬車を連ね、四方八方から市内に運び入れ、角角に白菜の山を作り、番人が街角に泊まりこんで販売しました。

人々の初任給は60元程度。当時の北京では日本料理店は10軒程度、外国人が居住できる住宅は定められ、通貨も外貨兌換券を使用していました。中国でもスーパーが外に出ても夕日が強く、非常に暑かったことを覚えています。

天安門事件、鄧小平の改革開放、江沢民、胡錦濤の時代が過ぎ、中国は2010年に日本を抜き世界第2位の経済大国となりました。その後、日本の2倍を超える規模にまで成長しました。

私自身も途中、日本からの出張時代もありましたが、20年以上中国に住み、発展を見続けてきました。人民服の人々、自転車の波はどこへ行つたのでしょうか。これから中国はどこに向かっているのでしょうか。27年前の中国人は、貧しい中にも優しさがあり、思いやりの心があつたように思います。経済発展と引き換えに、中国人の持ついた美德が失われていくように残念でなりません。

中国は安定成長に向かうとはいえず、今後も発展していくことは間違いないと見られます。世界の大國として愛され、信頼される国として発展するよう望むばかりです。

(渡部さんは新潟大学農学部卒で、上海郊外の工場の総経理です)

最近、21世紀の教育には何が大切なかを考えさせられることが多いように思います。20世紀の教育は、科学技術をはじめさまざまな分野で大きな発展をもたらしました。今や「神の領域」とされた人間の命さえも左右できる世界に身を置くようになりまし。どれも教育水準が上がったメリットであることに間違いはありません。しかし、教育水準の向上は弊害も生み出します。フランスでは近年、日本に勝るとも劣らない受験競争が展開されています。名門大学の卒業証書を掲げることが、各界でのトップの座を確保する時代になってしまったのです。世の中の大波を乗り越える力や、予期せぬ出来事にも対応できる力を大きく含むことが大切だと思ふのですが…。

先日ある名門大学の優秀なイケメン男子学生をホームステイさせたホストファミリーから話を聞く機会がありました。彼らは学生を観光地などに連れて行き、家ではブラジル名物のシユラスコ(ハーベキューのような料理)、ブラジルでおなじみのフェジョアータ(豆を煮た料理)などでもてなしました。学生もお返しに流行のダンスを披露。交流はうまくいっているように思いました。

ところが、初めての海外で羽目を外したのか、飲み過ぎや食べ過ぎで体調を崩し、下着の洗濯を要求。お礼の言葉一つありません。帰国後、部屋に入ると、チップのつもりなのか枕元にくちくちやの1ドル札が投げ捨てられているかたてに。ホストファミリーは一同愕然となりました。どんなに高学歴で先端技術を使いなせても、ルールを無視し、自分さえ良ければいいという人がたくさんいるようでは、私たちが生きる21世紀は未成熟な世紀といえるのではないのでしょうか。何が間違っているかを、どう教えるのか。子どもたちに今後どのような教育をするべきか。教育に携わる一人として自らに問いかけています。

(山内さんはサンパウロで日系の子どもたちが通う学校を運営しています)



中国の経済発展ぶりを感ぜさせる上海の高級住宅街

from 上海



渡部 明彦さん

＝上海新潟県人会員＝

中国人の美德 どこへ

1988年5月、まだ柳の縄毛が舞っている北京空港に降り立つてからもう27年が経過しました。当時32歳、新潟大学を卒業して9年が過ぎ、東京の本社での勤務もマンネリ化していたところへ「誰か北京に赴任しないか？」との声思い切って手を上げました。

北京空港への第一歩の印象は「かび臭い、薄暗い」でした。市内までボラ並木のガタガタ道を1時間以上走り、見た風景は人民服を着た人々、馬車、市内に入れば自転車の波、満員のバス、そして故障したバスを押す人々。

当時は11月1日から政府供出の白菜の販売がありました。前日夜に6頭立ての大型馬車を連ね、四方八方から市内に運び入れ、角角に白菜の山を作り、番人が街角に泊まりこんで販売しました。

人々の初任給は60元程度。当時の北京では日本料理店は10軒程度、外国人が居住できる住宅は定められ、通貨も外貨兌換券を使用していました。中国でもスーパーが外に出ても夕日が強く、非常に暑かったことを覚えています。

天安門事件、鄧小平の改革開放、江沢民、胡錦濤の時代が過ぎ、中国は2010年に日本を抜き世界第2位の経済大国となりました。その後、日本の2倍を超える規模にまで成長しました。

私自身も途中、日本からの出張時代もありましたが、20年以上中国に住み、発展を見続けてきました。人民服の人々、自転車の波はどこへ行つたのでしょうか。これから中国はどこに向かっているのでしょうか。27年前の中国人は、貧しい中にも優しさがあり、思いやりの心があつたように思います。経済発展と引き換えに、中国人の持ついた美德が失われていくように残念でなりません。

中国は安定成長に向かうとはいえず、今後も発展していくことは間違いないと見られます。世界の大國として愛され、信頼される国として発展するよう望むばかりです。

(渡部さんは新潟大学農学部卒で、上海郊外の工場の総経理です)

from ブラジル



山内 和子さん

＝ブラジル新潟県人会員＝

弊害を生む学歴社会

サンパウロの子どもたち。ブラジルでは子どもを取り巻く環境が大きく変化している。

最近、21世紀の教育には何が大切なかを考えさせられることが多いように思います。20世紀の教育は、科学技術をはじめさまざまな分野で大きな発展をもたらしました。今や「神の領域」とされた人間の命さえも左右できる世界に身を置くようになりまし。どれも教育水準が上がったメリットであることに間違いはありません。しかし、教育水準の向上は弊害も生み出します。フランスでは近年、日本に勝るとも劣らない受験競争が展開されています。名門大学の卒業証書を掲げることが、各界でのトップの座を確保する時代になってしまったのです。世の中の大波を乗り越える力や、予期せぬ出来事にも対応できる力を大きく含むことが大切だと思ふのですが…。

先日ある名門大学の優秀なイケメン男子学生をホームステイさせたホストファミリーから話を聞く機会がありました。彼らは学生を観光地などに連れて行き、家ではブラジル名物のシユラスコ(ハーベキューのような料理)、ブラジルでおなじみのフェジョアータ(豆を煮た料理)などでもてなしました。学生もお返しに流行のダンスを披露。交流はうまくいっているように思いました。

ところが、初めての海外で羽目を外したのか、飲み過ぎや食べ過ぎで体調を崩し、下着の洗濯を要求。お礼の言葉一つありません。帰国後、部屋に入ると、チップのつもりなのか枕元にくちくちやの1ドル札が投げ捨てられているかたてに。ホストファミリーは一同愕然となりました。どんなに高学歴で先端技術を使いなせても、ルールを無視し、自分さえ良ければいいという人がたくさんいるようでは、私たちが生きる21世紀は未成熟な世紀といえるのではないのでしょうか。何が間違っているかを、どう教えるのか。子どもたちに今後どのような教育をするべきか。教育に携わる一人として自らに問いかけています。

(山内さんはサンパウロで日系の子どもたちが通う学校を運営しています)

サンパウロの子どもたち。ブラジルでは子どもを取り巻く環境が大きく変化している。

サンパウロの子どもたち。ブラジルでは子どもを取り巻く環境が大きく変化している。

学校法人 つくば開成学園 広域通信制

つくば開成高等学校 0120-33-4141

転入生随時募集中!

学校説明会開催!

7/11(土) 10:00~12:00 全体説明会

10:30~12:00 個別相談会

12:00 終了

県内各学習センター

新潟学習センター 長岡学習センター 上越学習センター 長野学習センター

コンビニエンスストアで購入!!

「山形日和。」旅行券

宿泊 半額!!

1人1泊2夜までご利用できます!

2015年7月9日(木)午前10時から発売・利用開始!!

「10,000円の宿泊券」と「500円割引になる観光券(観光施設で1,000円以上ご利用の場合)」のセットを5,000円で発売します!

セブン-イレブン、ファミリーマート、ローソン、サークルK・サンクス、ミニストップでお求めいただけます。

山形日和。 山形県おもてなし課長 [さてけろく]

山形日和。旅行券 0240467 山形日和。旅行券 0240469

山形日和。旅行券 カスタマーセンター 023-600-0344 (受付時間 9:30~17:30 平日のみ)

特許等のワンストップサービス

知財総合支援窓口

関東経済産業局委託 特許等取得活用支援事業

相談 無料

お出かけの際は、事前に電話予約をお願いします!

新潟県新発明協会

025-211-3722 もしくは 025-242-1175

うれしい気持ち、ひろがるね。

広告の心はスイッチ。

JAAA Japan Advertising Agencies Association